

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 ティ・エス テック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7313 URL <http://www.tstech.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 満夫
 問合せ先責任者 (役職名) CSR部広報課長 (氏名) 倉田 真秀 (TEL) 048(462)1121
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	332,778	24.3	30,051	65.8	32,750	64.9	18,825	54.4
25年3月期第3四半期	267,617	28.8	18,125	583.1	19,857	473.2	12,193	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 34,222百万円(116.7%) 25年3月期第3四半期 15,790百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	276.85	—
25年3月期第3四半期	179.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	254,299	166,090	58.0	2,170.57
25年3月期	207,700	137,523	59.2	1,808.75

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 147,594百万円 25年3月期 122,992百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	14.00	—	20.00	34.00
26年3月期	—	24.00	—		
26年3月期(予想)				24.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

通 期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	441,000	22.7	34,500	42.4	37,000	36.0	21,000	33.4	308.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社、除外 — 社
(社名) TST MANUFACTURING DE MEXICO, S. DE (社名)
R.L. DE C.V.

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	68,000,000株	25年3月期	68,000,000株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	1,709株	25年3月期	1,709株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	67,998,291株	25年3月期3Q	67,998,351株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績予想とは、大きく異なる結果となり得ることを、ご承知おきください。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料4ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年12月31日）における連結業績は、円安による為替換算上の影響や、北米、アジアを中心に各地域において、主要客先からの受注台数が増加したこと等により、売上高は3,327億78百万円と前年同期に比べ651億60百万円（24.3%）の増収となりました。利益面では、増収効果や為替換算影響、原価低減効果等により、営業利益は300億51百万円と前年同期に比べ119億25百万円（65.8%）の増益となりました。経常利益は327億50百万円と前年同期に比べ128億93百万円（64.9%）の増益、四半期純利益は188億25百万円と前年同期に比べ66億32百万円（54.4%）の増益となりました。

なお、セグメントごとの業績は次のとおりです。

(日本)

(単位：百万円)

	前第3四半期 累計期間	当第3四半期 累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	75,256	75,674	417	0.6%
営業利益	5,062	5,078	15	0.3%

前期との主な増減理由

売上高 海外向け供給部品売上の減収はあるものの、海外生産の増加に伴うロイヤリティ収入増加や主要客先からの受注台数増加により増収
 営業利益 新工場稼働による償却費の増加や開発費用の増加はあるものの、ロイヤリティ等の増収効果により増益

(米州)

(単位：百万円)

	前第3四半期 累計期間	当第3四半期 累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	121,610	159,440	37,829	31.1%
営業利益	7,517	12,170	4,653	61.9%

前期との主な増減理由

売上高 為替換算影響や主要客先からの受注台数増加により増収
 営業利益 増収効果や為替換算影響、原価改善効果により増益

(中国)

(単位：百万円)

	前第3四半期 累計期間	当第3四半期 累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	58,332	72,151	13,819	23.7%
営業利益	6,274	9,156	2,881	45.9%

前期との主な増減理由

売上高 主要客先からの受注台数はほぼ横這いではあるものの、為替換算影響により増収

営業利益 為替換算影響や原価改善効果、機種構成の変化等により増益

(アジア・欧州)

(単位：百万円)

	前第3四半期 累計期間	当第3四半期 累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	33,656	51,786	18,129	53.9%
営業利益	2,515	7,266	4,751	188.9%

前期との主な増減理由

売上高 洪水影響により操業を一時停止していたタイ連結子会社の正常稼働及び主要客先からの受注台数増加、各国における為替換算影響により増収

営業利益 増収効果や為替換算影響、機種構成の変化等により増益

また、事業別の売上高については下記のとおりです。

(単位：百万円)

	前第3四半期 累計期間		当第3四半期 累計期間		前期比増減額	前期比増減率
		構成比		構成比		
二輪事業	4,787	1.8%	4,993	1.5%	205	4.3%
四輪事業	260,187	97.2%	324,418	97.5%	64,231	24.7%
(シート)	230,682	86.2%	287,760	86.5%	57,078	24.7%
(内装品)	29,504	11.0%	36,658	11.0%	7,153	24.2%
その他事業	2,642	1.0%	3,366	1.0%	723	27.4%
合計	267,617	100.0%	332,778	100.0%	65,160	24.3%

前期との主な増減理由

二輪事業 主要客先からの受注台数はほぼ横這いではあるものの、為替換算影響による増収

四輪事業 円安による為替換算上の影響や、北米、アジアを中心に各地域において、主要客先からの受注台数が増加したこと等による増収

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、2,542億99百万円と前連結会計年度末に比べ465億98百万円の増加となりました。これは、現金及び預金が増加したことに加え、主要客先からの受注増等により受取手形及び売掛金が増加したこと、及びタイ、メキシコ等における新工場建設により有形固定資産が増加したことが主な要因です。

(負債)

負債合計は、882億8百万円と前連結会計年度末に比べ180億31百万円の増加となりました。これは、支払手形及び買掛金が増加したことが主な要因です。

(純資産)

純資産合計は、1,660億90百万円と前連結会計年度末に比べ285億67百万円の増加となりました。これは、利益剰余金が増加したことに加え、為替換算調整勘定のマイナス残高が減少したことが主な要因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の実績、現時点における主要客先からの受注動向及び為替動向を考慮した結果、平成25年10月29日公表の連結業績予想を変更していません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結累計期間において新たに設立しましたTST MANUFACTURING DE MEXICO, S. DE R.L. DE C.V.については、第1四半期連結累計期間より連結の範囲に含めることとしました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	58,269	73,691
受取手形及び売掛金	48,806	62,290
商品及び製品	2,251	2,577
仕掛品	1,978	2,748
原材料及び貯蔵品	18,256	19,775
その他	7,046	8,087
貸倒引当金	△21	△21
流動資産合計	136,587	169,149
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,317	20,700
機械装置及び運搬具（純額）	12,430	13,224
その他（純額）	18,121	25,104
有形固定資産合計	48,869	59,030
無形固定資産	1,259	1,519
投資その他の資産	20,984	24,600
固定資産合計	71,113	85,150
資産合計	207,700	254,299
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40,330	57,006
短期借入金	2,049	1,860
1年内返済予定の長期借入金	2,572	1,328
未払法人税等	1,716	2,280
引当金	2,476	1,865
その他	13,042	14,851
流動負債合計	62,188	79,193
固定負債		
長期借入金	210	66
引当金	621	880
その他	7,156	8,068
固定負債合計	7,988	9,015
負債合計	70,176	88,208

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,700	4,700
資本剰余金	5,163	5,163
利益剰余金	113,122	128,867
自己株式	△3	△3
株主資本合計	122,982	138,726
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,191	10,373
為替換算調整勘定	△8,181	△1,505
その他の包括利益累計額合計	9	8,868
少数株主持分	14,531	18,496
純資産合計	137,523	166,090
負債純資産合計	207,700	254,299

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	267,617	332,778
売上原価	231,343	279,673
売上総利益	36,274	53,104
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	2,748	3,275
給料及び手当	7,588	9,376
その他	7,811	10,401
販売費及び一般管理費合計	18,148	23,053
営業利益	18,125	30,051
営業外収益		
受取利息	602	775
受取配当金	235	260
受取地代家賃	151	153
為替差益	322	911
持分法による投資利益	290	445
その他	281	314
営業外収益合計	1,884	2,860
営業外費用		
支払利息	143	135
その他	9	25
営業外費用合計	153	160
経常利益	19,857	32,750
特別利益		
固定資産売却益	27	82
負ののれん発生益	9	—
受取保険金	8	1
受取補償金	18	1
その他	4	—
特別利益合計	69	85
特別損失		
固定資産売却損	23	53
固定資産除却損	112	255
減損損失	39	26
災害による損失	366	275
その他	34	0
特別損失合計	576	612
税金等調整前四半期純利益	19,350	32,223
法人税等	5,015	8,681
少数株主損益調整前四半期純利益	14,334	23,542
少数株主利益	2,140	4,717
四半期純利益	12,193	18,825

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	14,334	23,542
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7	2,200
為替換算調整勘定	1,421	8,361
持分法適用会社に対する持分相当額	27	118
その他の包括利益合計	1,456	10,679
四半期包括利益	15,790	34,222
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,455	27,683
少数株主に係る四半期包括利益	2,335	6,538

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	米州	中国	アジア・ 欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	57,295	121,610	55,058	33,652	267,617	—	267,617
セグメント間の内部売上高 又は振替高	17,961	—	3,273	3	21,238	△21,238	—
計	75,256	121,610	58,332	33,656	288,856	△21,238	267,617
セグメント利益	5,062	7,517	6,274	2,515	21,370	△3,244	18,125

(注) 1 セグメント利益の調整額△3,244百万円には、セグメント間取引消去228百万円、親会社の本社管理部門にかかる配賦不能営業費用△3,040百万円を含んでいます。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「米州」セグメントにおいて、売却予定価額が帳簿価額を下回っている建物等の固定資産及び遊休状態にある固定資産の減損損失を計上しています。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては39百万円です。

(重要な負ののれん発生益)

当社連結子会社であるTS TECH SUN RAJASTHAN PVT. LTDの株式を平成24年12月5日に追加取得したことに伴い、「アジア・欧州」セグメントにおいて9百万円の負ののれん発生益を計上しています。

当第3四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	中国	アジア・ 欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	55,148	159,356	66,933	51,339	332,778	—	332,778
セグメント間の内部売上高 又は振替高	20,525	84	5,217	446	26,274	△26,274	—
計	75,674	159,440	72,151	51,786	359,053	△26,274	332,778
セグメント利益	5,078	12,170	9,156	7,266	33,671	△3,620	30,051

(注) 1 セグメント利益の調整額△3,620百万円には、セグメント間取引消去△317百万円、親会社の本社管理部門にかかる配賦不能営業費用△3,245百万円を含んでいます。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」及び「米州」セグメントにおける遊休資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しています。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において、「日本」セグメントで7百万円、「米州」セグメントで18百万円です。

(のれんの金額の重要な変動)

第1四半期連結累計期間において、当社連結子会社であるTS Tech Americas, Inc.が、他社の所有するTS TECH DO BRASIL LTDA.の持分を取得したことに伴い、「米州」セグメントにおいて192百万円のものれんを計上しています。